〇平成二十七年三月三十一日農林水産省告示第七百四十五号 (農業 の担い 手に対する経営安定のための交付

金 の交付に関する法律第三条第三項及び第五項の規定に基づき、 面積単価及び数量単価を定める件)

農業 0 担 い手に 対する経営安定のための交付金の 交付に関する法律の 部を改正する法律 (平成二十六年

法律第七十七号)の施行に伴い、 並びに農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律

(平成十八年法律第八十八号) 第三条第三項及び第五項の規定に基づき、平成二十三年四月一日農林水産省

告示第七百二十四号 (農業 \mathcal{O} 担 1 手に対する経営安定 のため \mathcal{O} |交付: 金 の交付に関する法律第三条第三項 及び

第五項の規定に基づき、 面積単価及び数量単価を定める件)の全部を改正する告示を次のように定め、 平成

二十七年四月一日から施行する。

平成二十七年三月三十一日

農林水産大臣 林 芳正

面積単価

	生産条件不利補正対象農産物の種類	止対象農産物の	種類		面積単価
	麦、大豆、てん菜、		&造の用に供	でん粉の製造の用に供するばれい	一〇アール当たり二〇、〇〇〇円
	しょ及び菜種				
	そば				一〇アール当たり一三、〇〇〇円
<u> </u>	数量単価				
	生産条件不利補	品質区分			数量単価
	正対象農産物の				
	種類				
	麦	非パン・中	等	A 区 分	六○キログラム当たり六、六九○円
		華麺用品種		B 区 分	六○キログラム当たり六、一九○円
		の 小 麦		C 区 分	六○キログラム当たり六、○四○円
				D 区 分	六○キログラム当たり五、九八○円
			等	A 区 分	六○キログラム当たり五、五三○円

	二条大麦						小麦	麺用品種の	パン・中華			
	等				二等				等			
B 区 分	A 区 分	D 区 分	C 区 分	B 区 分	A 区 分	D 区 分	C区分	B 区 分	A 区 分	D 区 分	C 区 分	B 区 分
五〇キログラム当たり五、一〇〇円	五〇キログラム当たり五、五二〇円	六〇キログラム当たり七、一二〇円	六〇キログラム当たり七、一八〇円	六〇キログラム当たり七、三三〇円	六〇キログラム当たり七、八三〇円	六〇キログラム当たり八、二八〇円	六〇キログラム当たり八、三四〇円	六〇キログラム当たり八、四九〇円	六〇キログラム当たり八、九九〇円	六〇キログラム当たり四、八二〇円	六〇キログラム当たり四、八八〇円	六〇キログラム当たり五、〇三〇円

						六条大麦						
		二等				等				等		
C 区 分	B 区 分	A 区 分	D 区 分	C 区 分	B 区 分	A 区 分	D 区 分	C 区 分	B 区 分	A 区 分	D 区 分	C 区 分
五〇キログラム当たり四、四三〇円	五〇キログラム当たり四、五五〇円	五〇キログラム当たり四、九七〇円	五〇キログラム当たり五、四〇〇円	五〇キログラム当たり五、四五〇円	五〇キログラム当たり五、五八〇円	五〇キログラム当たり六、〇〇〇円	五〇キログラム当たり四、〇六〇円	五〇キログラム当たり四、一一〇円	五〇キログラム当たり四、二四〇円	五〇キログラム当たり四、六六〇円	五〇キログラム当たり四、九三〇円	五〇キログラム当たり四、九八〇円

でん粉の含有率が一九・五パーセントを○・	でん粉の含有率が一九・五パーセン	
	いしょ	
	トのでん粉の製造の用に供するばれ	
一、〇〇〇キログラム当たり一一、六一〇円	でん粉の含有率が一九・五パーセン	
める数量単価から差し引いた額	ばれいしょ	いしょ
一パーセント下回るごとに六四円を左欄に定	ト未満のでん粉の製造の用に供する	用に供するばれ
でん粉の含有率が一九・五パーセントを○・	でん粉の含有率が一九・五パーセン	でん粉の製造の
二円を右欄に定める数量単価に加えた額		
糖度が一六・三度を○・一度上回るごとに六	糖度が一六・三度を超えるてん菜	
一、〇〇〇キログラム当たり七、一八〇円	糖度が一六・三度のてん菜	
額		
二円を左欄に定める数量単価から差し引いた	のてん菜	
糖度が一六・三度を○・一度下回るごとに六	糖度が七・〇度以上一六・三度未満	てん菜

菜種 そば 非 加算対象区分 トを超えるでん粉 るばれいしょ 等 等 加 算対象区分 の製造の 用に供す ー パ ー 六〇キ 六〇キ 兀 兀 める数量単価 五. 五. キ 丰 口 口 口 セント上回るごとに六四円を右欄に定 口 グラ グラ グラム当たり九、 グラム当たり九、 ム当た に加えた額 A 当た り ŋ _ _ 七、 五. 二〇〇円 九 四 三六 四七〇円 $\overline{\bigcirc}$ 円 円

備考

この表における品質区分は、平成十八年八月七日農林水産省告示第千百十号 (農業の担い手に対する経

営安定のため の交付な 金の交付に関する法律 施 行規 則第七条の農林水産大臣が定める規格 及び第九条第 項

第 号 の 農林 水 産大臣が 定める規格を定める件) で定める規格によって示される品質の区分とする。

一部改正 平成二十九年一月十一日農林水産省告示第四十四号)

附 則 (平成二十七年三月三十一日農林水産 省告示第七 百四十五号)

この告示による改正後の平成二十三年四月一 日農林水産省告示第七百二十四号の規定は、 平成二十七年度

の予算に係る農業 \mathcal{O} 担 1 手に対する経営安定 のため の交付 金 の交付 に関する法律 \mathcal{O} 部を改正する法律 以

第三条第 一項各号の交付金から適用し、 平成二十六年度以前 の年度の予算に係る改正法による改正 前 の農業

下

「改正法」という。)

による改正後の農業の担い

手に対する経営安定のための交付金の交付に関する

法律

 \mathcal{O} 担 1 手に 対する経営安定の ため の交付 金 の交付に関する法 律第三条第一 項各号の交付 金 に つい て は、 なお

従前の例による。

附 則(平成二十九年一月十一日農林水産省告示第四十四号)

 \mathcal{O} 告 示による改 正 後 の平 成二十七年三月三十一 日農: 林 水 産 省告示 第七 百 兀 十五 号の規定は、 平成二十九

年度の予算に係る農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律第三条第一 項第二号の

交付金 (以下「交付金」という。) から適用し、 平成二十八年度以前 の年度の予算に係る交付金については、

なお従前の例による。